



エンドポイント デバイスの概要

- [エンドポイント デバイス設定について \(1 ページ\)](#)
- [エンドポイント デバイス設定 \(1 ページ\)](#)

エンドポイント デバイス設定について

このパートの各章には、エンドポイントデバイスの構成方法、およびエンドポイントにユーザを関連付ける方法に関する情報が記載されています。

エンドポイント デバイス設定

次のタスク フローを実行すると、システムのエンド ユーザを設定できます。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	アナログ電話アダプタの設定	アナログ電話機と IP ベースのテレフォニーネットワーク間のインターフェイスとして動作するアナログ電話アダプタを設定します。
ステップ 2	ソフトウェアベースのエンドポイントの設定	CTIポート、H、323クライアント、Cisco IP Communicatorなど、ソフトウェアベースのエンドポイントを設定します。
ステップ 3	Cisco IP 電話の設定タスク フロー	ネットワーク上で機能するようにCisco IP電話を設定します。
ステップ 4	Diagnostics and Reporting の設定タスク フロー	Cisco IP電話のコール品質を保証するには、コール診断と品質報告ツール(QRT)を使用します。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ5	サードパーティ SIP エンドポイントの設定タスクフロー	サードパーティの SIP エンドポイントを構成します。
ステップ6	デバイス プロファイルとテンプレートの設定タスクフロー	特定のデバイスに関連付けられたサービス、機能、およびディレクトリ番号を定義するプロファイルとテンプレートを設定します。
ステップ7	ユーザおよびデバイスの設定タスクフロー	デバイスをエンドユーザーとアプリケーションユーザーに関連付けます。